

# BPホルダー 取扱説明書

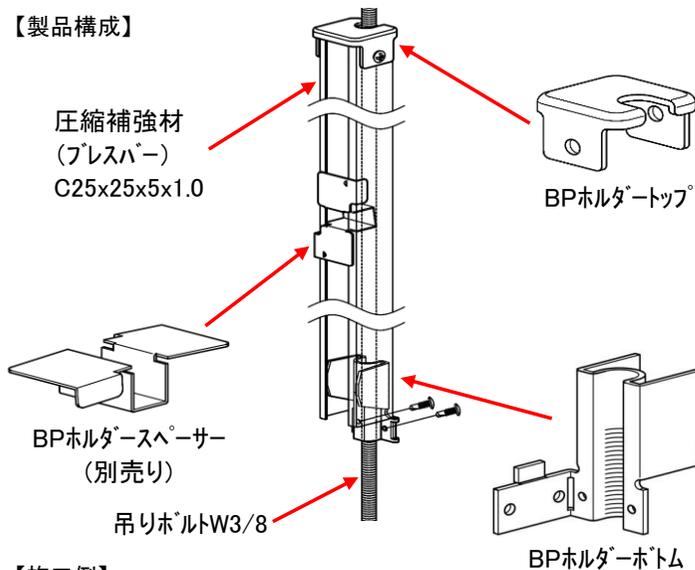
取扱事故防止のため下記事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。

BPホルダーの動画が見られます！  
詳しくはこちら →  
(QRコードを読み取ってください)



動画用QRコード

## 【製品構成】



## ●用途

- ・施工後でも吊りボルトの座屈防止の補強が容易に出来る(W3/8全ねじボルト専用)
- ・耐震、耐風圧の吊りボルト補強に使用

## ●圧縮方向最大荷重

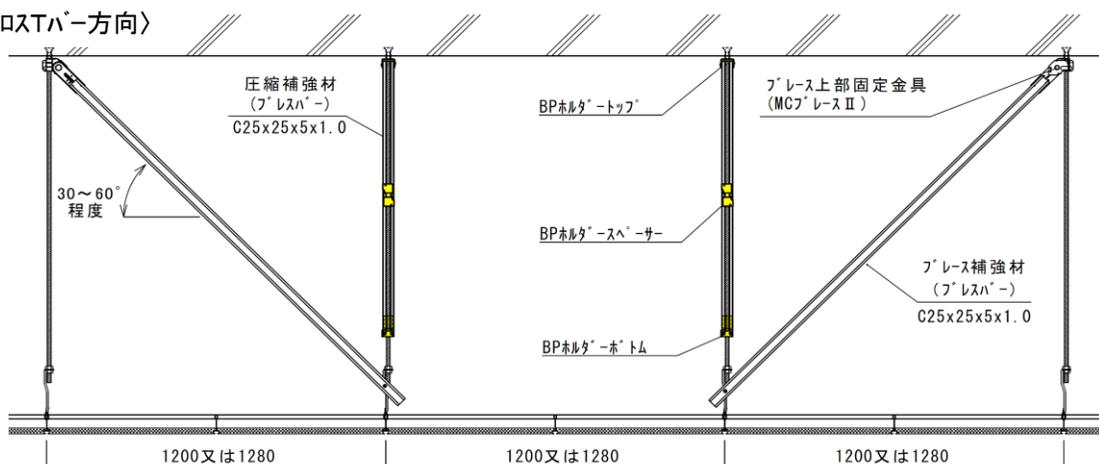
- ・吊りボルトL=1500 **4,608N**
- ・吊りボルトL=1200 **6,139N**
- ・吊りボルトL= 600 **8,908N** (スぺーサーなし)

## ●材質・板厚

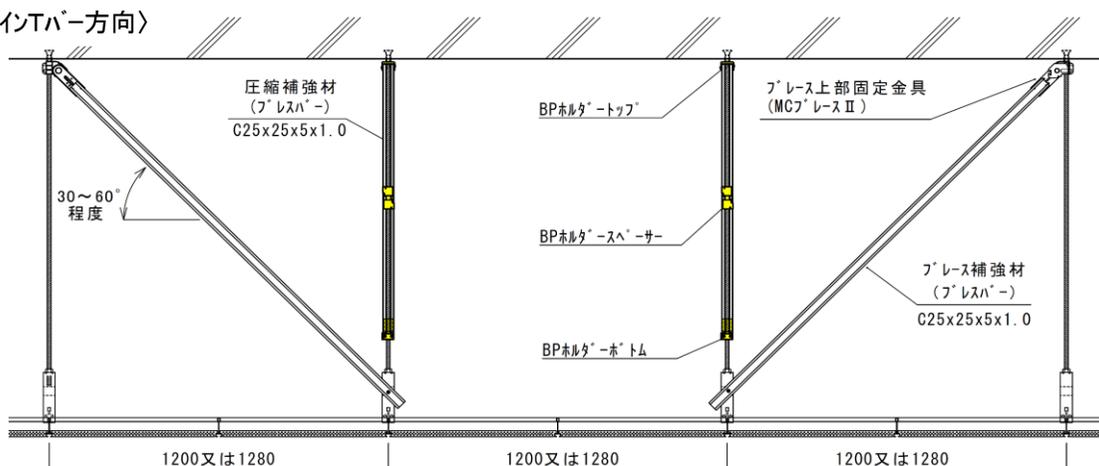
- ・溶融亜鉛メッキ鋼板
- ・1.6 mm (スぺーサーは 0.8 mm)
- ・200個/ケース (BPホルダー・トップとボトムはセット。スぺーサーは別売り)

## 【施工例】

### 〈クロスバー方向〉



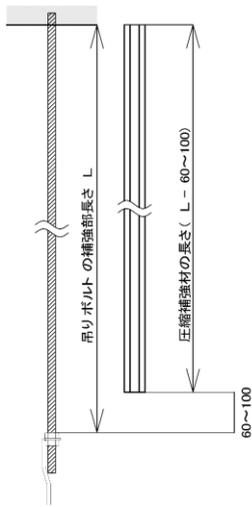
### 〈メインバー方向〉



## 【取り付け手順】

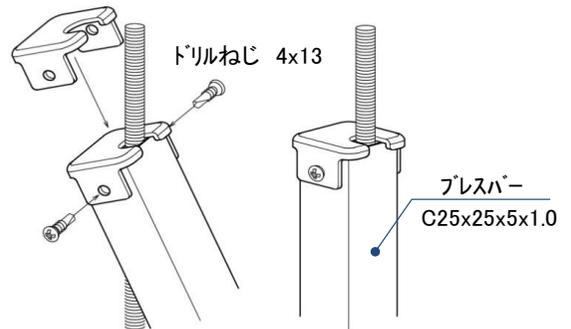
### 1. 圧縮補強材の切断

圧縮補強材(プレスバー)は吊りボルトの補強部の長さより、60~100mm短く切断する。(下図参照)



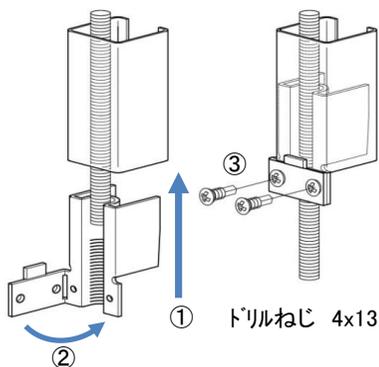
### 2. BPホルダートップの取り付け

圧縮補強材(プレスバー)の先端部にBPホルダートップを下図のようにねじで固定する。



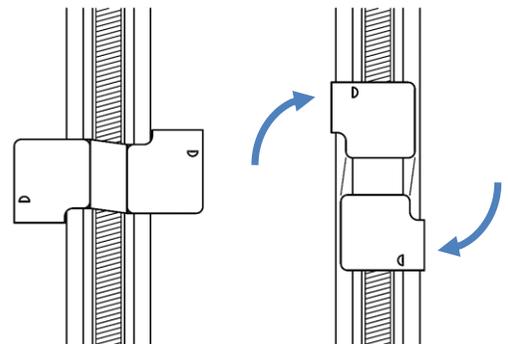
### 3. BPホルダーボトム取り付け

圧縮補強材(プレスバー)をスラブ底面に当たるまで押し上げ、BPホルダーボトムを下図のように差し込みんでねじで固定する。



### 4. BPホルダースペーサーの取り付け

吊りボルトが600を超える場合は、圧縮補強材(プレスバー)の中央部にBPホルダースペーサーを下図のように差し込み、時計回りに回転させ固定する。



## ⚠ 施工上の注意事項

1. 吊りボルト圧縮補強材(プレスバー)はスラブ底面又はプレス金具に当たるまでしっかり突き上げてから固定してください。
2. 補強する吊りボルトが600を超える場合は中間部にBPホルダースペーサーを使用してください。